

Let's FAB!

レッツファブ!

ファブラボ栗山がお届けする季刊誌

2024.10
vol.6



栗山町地域おこし協力隊活動を振り返って（鈴木 敦文）

3年間、栗山町地域おこし協力隊として、ファブラボ栗山で活動をさせていただきました。オープンラボやイベントでの参加者サポート、安全操作講習の講師、そして農業IoTデバイスの開発から農業IoTコミュニティ運営に至るまで、多岐にわたる経験を積むことができました。

栗山町に初めて訪れてから、ものづくりに没頭できる環境の中で、喜びを感じながら仕事をすることができました。また、ファブラボの機材を活用することで「ほぼあらゆるもの」を作れる驚きの体験ができただけでなく、参加者の方々がデジタルファブリケーションを活用して多様なものづくりに挑戦する姿を目の当たりにし、幅広い分野のものづくりに触発され成長することができたと実感しています。

任期終了後も、協力隊活動中に発足した「農業IoTサークル」にて技術共有や課題解決の場をオンラインを通じて提供し続けながら、引き続き栗山町の農家さんと協力して取り組んでいきます。私たちの活動の様子は、Instagramの二次元コードからご確認いただけますので、ぜひフォローして応援いただけると嬉しいです！



AIOtagric



ビニールハウスで温湿度の計測中



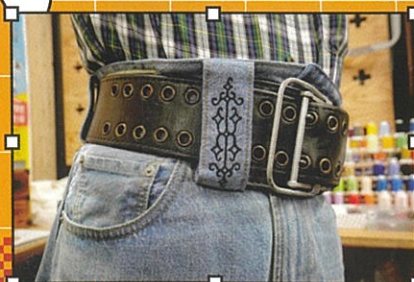
農業IoT講座の様子



地域おこし協力隊の仲間と記念撮影

オープンラボで広がる創造の輪（第2弾）

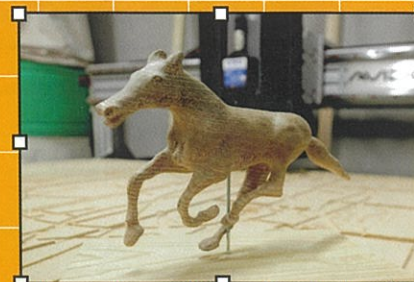
オープンラボは安全操作講習を受講した方なら誰でも無料で参加できるコミュニティイベントです。現在、最大8名までの参加者とスタッフが共にものづくりをすることで、助け合いながら創造性を発揮できる楽しい場となっています。下の写真のとおりオープンラボでの作品をいくつか紹介します。



アイヌ文様を刺繍した自作ジーンズ



3Dプリンター製リングランプ



大型CNC切削機で3D加工した馬

ものづくり体験ワークショップ（10月）のお知らせ

ハロウィーンワークショップ2024

『オリジナルアクスタづくり体験（10月14日&20日）』

栗山煉瓦創庫くりふと内に設置されるフォトスポットブースとのコラボ企画として、ハロウィーンで仮装した写真で世界に一つだけのアクリルスタンドを作るものづくり体験ワークショップを実施します！当日、くりふとにて撮影したお写真をスタッフがその場でパソコン上で加工し、レーザー加工機とUVプリンターを使ってオリジナルアクリルスタンドを製作します。

- ・10月1日（火）からお申し込みできます。
- ・参加希望の方は下記の通り栗山煉瓦創庫くりふとにお電話 または ファブラボ栗山のWEBページ（右記QRコード先）からお申し込みください。
- ・スタッフがサポートしますので、年齢を問わず誰でもご参加できます。



日程	定員・対象・参加費	製作事例
10 / 14（月/祝） ① 09:30 ～ 10:15 ② 10:30 ～ 11:15 ③ 11:30 ～ 12:15 ④ 13:30 ～ 14:15 ⑤ 14:30 ～ 15:15 ⑥ 15:30 ～ 16:15	各回4名 （先着受付順） ※小学生以下の参加は保護者同伴	
10 / 20（日） ① 09:30 ～ 10:15 ② 10:30 ～ 11:15 ③ 11:30 ～ 12:15 ④ 13:30 ～ 14:15 ⑤ 14:30 ～ 15:15 ⑥ 15:30 ～ 16:15	参加費：無料	

【参加要件】

※くりふととフォトスポットブースにて、ハロウィーンの仮装またはハロウィーンをモチーフにした衣服を着用して撮影可能な方。

※くりふとまたはファブラボ栗山の公式SNSで製作物や製作の様子を投稿することを許諾した方。

利用申し込み・問い合わせ先

詳細情報やご利用のお申し込みはウェブサイトのほか、お電話でも承ります。
ファブラボ栗山に関するお問い合わせは下記メールアドレスまでご連絡ください。



ウェブ: <https://fablabkuriyama.jp>

メール: info@fablabkuriyama.jp

電話: 0123-76-9945

※栗山煉瓦創庫くりふと代表電話につながります。
※お電話での受付日時は9:00～22:00となります。

WEBサイト



Instagram



アクセス

栗山駅南交流拠点施設
「栗山煉瓦創庫くりふと」内

北海道夕張郡栗山町中央3丁目154番地1

専用駐車場有り ※満車の場合は近隣の駐車場をご利用ください。

